

作成日 2023年 8月 30日

## 安全データシート

## 1. 化学品および会社情報

化学品の名称	N,N-ジエチルプロパ-2-イン-1-アミン N,N-Diethylprop-2-yn-1-amine
製品名	3-ジエチルアミノ-1-プロピン
製品コード	F-016780
SDS整理番号	ZC23016-01
会社名称	善ケミカル株式会社
住所	東京都台東区台東2-30-2 善ビル3階
電話番号	03-3839-5861
FAX番号	03-3839-5877
緊急連絡電話番号	03-3839-5861

## 2. 危険有害性の要約

## GHS分類

物理化学的危険性	引火性液体	区分2
健康に対する有害性	急性毒性(経口)	区分4
	急性毒性(経皮)	区分3
	急性毒性(吸入: 蒸気)	区分3
	皮膚腐食性/刺激性	区分1B
	眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性	区分1
環境に対する有害性		該当区分なし

注) 上記のGHS分類で区分の記載がない危険有害性項目については「分類対象外」、「区分に該当しない」または「分類できない」に該当する。

## GHSラベル要素

## 絵表示またはシンボル



## 注意喚起語

危険

## 危険有害性情報

H225 引火性の高い液体および蒸気  
H302 飲み込むと有害  
H311 皮膚に接触すると有毒  
H314 重篤な皮膚の薬傷・眼の損傷  
H331 吸入すると有毒

## 注意書き

## 【安全対策】

P210 熱、高温のもの、火花、裸火および他の着火源から遠ざけること。禁煙。  
P233 容器を密閉しておくこと。  
P240 容器を接地しアースを取ること。  
P241 防爆型の電気機器/換気装置/照明機器を使用すること。  
P242 火花を発生させない工具を使用すること。  
P243 静電気放電に対する措置を講ずること。  
P260 粉じん/煙/ガス/ミスト/蒸気/スプレーを吸入しないこと。  
P264 取扱後は手や顔をよく洗うこと。  
P270 この製品を使用するときに、飲食または喫煙をしないこと。  
P271 屋外または換気の良い場所でのみ使用すること。  
P280 保護手袋/保護衣/保護眼鏡/保護面を着用すること。

## 【応急措置】

P301+P312 飲み込んだ場合: 気分が悪い時は医師に連絡すること。  
P301+P330+P331 飲み込んだ場合: 口をすすぐこと。無理に吐かせないこと。  
P303+P361+P353 皮膚(または髪)に付着した場合: ただちに汚染された衣類をすべて脱ぐこと。皮膚を大量の水や石けんで洗うこと。  
P304+P340 吸入した場合: 空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。

- P305+P351+P338 眼に入った場合: 水で数分間注意深く洗うこと。次にコンタクトレンズを着用して容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。
- P310 ただちに医師に連絡すること。
- P361+P364 汚染された衣類をただちにすべて脱ぎ、再使用する場合には洗濯をすること。
- P370+P378 火災の場合: 消火するために粉末消火剤、乾燥砂、泡消火剤を使用すること。
- 【保管】
- P403+P233 換気の良い場所で保管すること。容器を密閉しておくこと。涼しいところに置くこと。
- P405 施錠して保管すること。
- 【廃棄】
- P501 内容物、容器の廃棄を都道府県知事の許可を受けた専門の廃棄物処理業者に業務委託すること。

GHS分類に関係しないまたはGHSで扱われない他の危険有害性  
重要な徴候および想定される非常事態の概要

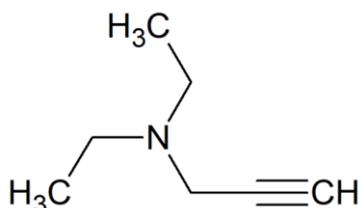
情報なし  
情報なし

### 3. 組成および成分情報

単一物質・混合物の区別  
化学名または一般名  
慣用名または別名  
CAS番号  
分子式(分子量)

単一物質  
N,N-ジエチルプロパ-2-イン-1-アミン  
N,N-Diethylprop-2-yn-1-amine  
ジエチル(プロパ-2-イン-1-イル)アザン、ジエチル(プロパ-2-イン-1-イル)アミン  
4079-68-9  
C7H13N(111.18)

構造式または示性式



成分および濃度または濃度範囲  
官報公示整理番号

98%以上(GC)

化審法: 該当なし  
安衛法: 2-(10)-231

### 4. 応急措置

吸入した場合  
被災者を新鮮な空気のある場所に移動し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。  
ただちに医師に連絡すること。

皮膚に付着した場合  
ただちに汚染された衣類をすべて脱ぐこと、または取り除くこと。  
皮膚を多量の水と石けんで十分に洗うこと。  
ただちに医師に連絡すること。

眼に入った場合  
水で15分以上注意深く洗うこと。コンタクトレンズを着用して容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。  
ただちに医師に連絡すること。

飲み込んだ場合  
口をすすぐこと。  
無理に吐かせないこと。  
ただちに医師に連絡すること。

応急措置をする者の保護に必要な注意事項  
適切な保護具を着用する。

### 5. 火災時の措置

適切な消火剤  
使ってはならない消火剤  
火災時の特有の危険有害性  
特有の消火方法  
消火活動を行う者の特別な保護具および予防措置

粉末消火剤、泡消火剤、二酸化炭素  
水(火災を拡大し危険な場合がある)  
燃焼や高温により分解し、有毒なヒュームを発生するおそれがあるので注意する。  
関係者以外は安全な場所に退去させる。  
消火作業は風上の安全な地点から行き、周囲の状況に応じた適切な消火方法を用いる。  
周辺火災の際は危険でなければ火災区域から容器を移動する。  
容器が熱にさらされているときは、移動させず、散水して容器を冷却する。  
安全に対処できるならば着火源を除去する。  
消火の際は、必ず保護具を着用する、

## 6. 漏出時の措置

<p>人体に対する注意事項、保護具および緊急時措置</p>	<p>特別個人用保護具(自給式呼吸器)を着用する。 漏出場所の風上から作業し、風下の人を退避させる。 十分に換気を行う。 漏出した場所の周辺にロープを張るなどして関係者以外の立入りを禁止する。</p>
<p>環境に対する注意事項 封じ込めおよび浄化の方法および機材</p>	<p>製品が排水路に排出されないよう注意する。 乾燥砂、不燃性吸収剤などに吸収させて密閉できる容器に回収する。 大量の流出には盛土で囲って流出を防止する。 付着物、回収物などは、関係法規に基づき速やかに処分する。</p>
<p>二次災害の防止策</p>	<p>付近の着火源、高温体などを速やかに取り除く。 着火した場合に備えて消火用器材を準備する。 火花を発生しない安全な用具を使用する。</p>

## 7. 取扱いおよび保管上の注意

<p>取扱い</p>	<p>技術的対策</p>	<p>取扱いは換気の良い場所でのみ使用すること。 適切な保護具を着用すること。 漏れ、あふれ、飛散しないよう注意し、みだりに蒸気を発生させないこと。 熱、火花、裸火、高温体などの着火源から遠ざけること。禁煙。 静電気対策を行うこと。 防爆型の電気機器/換気装置/照明機器を使用すること。 取扱い後は手や顔など、露出した部分をよく洗い、うがいをすること。</p>
	<p>安全取扱注意事項</p>	<p>できれば密閉系で取扱うこと。 蒸気やエアゾールが発生する場合には、換気、局所排気を用いること。 皮膚、眼および衣服との接触を避けること。</p>
<p>保管</p>	<p>安全な保管条件</p>	<p>容器を密閉し、換気の良い冷暗所に保管すること。 暗所に保管すること。 施錠して保管すること。</p>
	<p>安全な容器包装材料</p>	<p>保冷の定めるところに従う。</p>

## 8. ばく露防止および保護措置

<p>管理濃度 設備対策</p>	<p>設定されていない。 密閉化した設備あるいは局所排気装置を設置すること。 取扱い作業場には洗眼器と安全シャワーを設置すること。</p>
<p>保護具</p>	<p>呼吸用保護具 手の保護具 眼、顔面の保護具 皮膚および身体の保護具</p>
	<p>防毒マスク、自給式呼吸器、送気マスク等。 不浸透性の手袋。 保護眼鏡(ゴーグル型)。状況に応じ保護面。 不浸透性の保護衣。状況に応じ、保護長靴。</p>

## 9. 物理的および化学的性質

<p>物理状態 形状 色 臭い 臭いの閾値 融点/凝固点 沸点または初留点および沸点範囲 可燃性 爆発下限界および爆発上限界/可燃限界 引火点 自然発火点 pH 動粘性率 溶解度 [水] [その他の溶剤] n-オクタノール/水分係数(log値) 密度および/または相対密度(g/ml) 相対ガス密度 粒子特性</p>	<p>液体 透明 無色～黄色 情報なし 情報なし 情報なし 120℃ 情報なし 情報なし 20℃ 情報なし 情報なし 情報なし 情報なし 情報なし 情報なし 1.12 0.81 情報なし 情報なし</p>
--	--

## 10. 安定性および反応性

<p>反応性 化学的安定性 危険有害反応可能性</p>	<p>情報なし 適切な条件下においては安定。 特別な反応性は報告されていない。</p>
-------------------------------------	---

避けるべき条件	火花、裸火、静電放電
混触危険物質	酸化剤、重金属
危険有害な分解生成物	二酸化炭素、一酸化炭素、窒素酸化物

## 11. 有害性情報

急性毒性	経口 経皮 吸入: ガス 吸入: 蒸気 吸入: 粉じん および ミスト	orl-rat LD50:1540 uL/kg skn-rbt LD50:70 uL/kg 対象外 ihl-rat LCLo:1000 ppm/4H 対象外
皮膚腐食性/刺激性		情報なし
眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性		情報なし
呼吸器感作性		情報なし
皮膚感作性		情報なし
生殖細胞変異原性		情報なし
発がん性		情報なし
生殖毒性		情報なし
特定標的臓器毒性(単回ばく露)		情報なし
特定標的臓器毒性(反復ばく露)		情報なし
誤えん有害性		情報なし

## 12. 環境影響情報

生態毒性		
魚類		情報なし
甲殻類		情報なし
藻類		情報なし
残留性・分解性		情報なし
生物蓄積性(BCF)		情報なし
土壤中の移動性		
n-オクタノール・水分配係数		情報なし
土壌吸着係数(Koc)		情報なし
ヘンリー定数(PaM3/mol)		情報なし
オゾン層への有害性		当該物質はモントリオール議定書の附属書に列記されていない。

## 13. 廃棄上の注意

残余廃棄物	廃棄においては、関連法規ならびに地方自治体の基準に従うこと。 廃棄に際しては適切な保護具を着用すること。 焼却処理する場合には、アフターバーナーおよびスクラバーを備えた焼却炉で焼却する。 引火性が高いため十分注意する。
汚染容器および包装の安全で、かつ、環境上望ましい廃棄、またはリサイクルに関する情報	容器は洗浄してリサイクルするか、関連法規制ならびに地方自治体の基準に従って適切な処分を行うこと。
	空容器を廃棄する場合は、内容物を完全に除去すること。

## 14. 輸送上の注意

国際規制	
国連番号	2733
国連輸送名	Amines, flammable, corrosive, n.o.s.
国連分類	クラス3(引火性液体)
副次危険性等級	クラス8(腐食性物質)
容器等級	II
海洋汚染物質	非該当
その他の注意	輸送に際しては、直射日光を避け、容器の破損、腐食、漏れのないように積み込み、荷崩れの防止を確実にを行う。

## 15. 適用法令

労働安全衛生法	施行令別表第一 危険物 四 引火性のもの
消防法	第4類 第一石油類 危険等級II 非水溶性
船舶安全法	危規則危険物告示 別表第1 引火性液体

## 16. その他の情報

主な参考文献	webデータベース "ezADVANCE"(2023/08/29 アクセス) ウェブサイト "PubChem"(2023/08/29 アクセス)
--------	---

3-ジエチルアミノ-1-プロピン - 善ケミカル株式会社 - ZC23016-01 - 2023年 8月 30日

安全データシート "3-Diethylamino-1-propyne", 東京化成工業株式会社 2022/03/19 改訂版

安全データシート "N,n-diethyl-2-propynylamine", Sigma-Aldrich Japan G.K. 2021/02/09 改訂版

(Manufacturer's) SAFETY DATA SHEET (SOLAR DEP 151), Grauer & Weil (India) Limited, Revised on 2006/09/08

#### 記載内容の取扱いについて

記載内容は、現時点で入手できる資料、情報、データに基づいて作成しておりますが、物理化学的性質、危険・有害性等に関しては、いかなる保証をなすものではありません。注意事項は通常取扱いを対象としたものであって、特殊な取扱いの場合には、新たに用途・用法に適した安全対策を実施の上、ご利用ください。

改訂履歴    2023年 8月 30日            作成